

呼吸器内科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在呼吸器内科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

原発性肺癌の免疫療法を含む治療における身体機能と治療効果に関する後ろ向き検討

●研究の目的

進行期非小細胞肺癌の患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、初回で行われる免疫チェックポイント阻害薬の効果予測因子を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

2015年12月から2025年12月までに当院で原発性肺がんと診断され、免疫チェックポイント阻害薬を開始した患者さん、かつ治療開始時に Short Physical Performance Battery (SPPB)、6分間歩行距離 (6MWD) を測定している患者さん。

●研究予定期間：2026年1月13日*から2027年3月31日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく試料・情報

年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、背景疾患、罹患している肺癌の種類(病名)、Performance status、SPPBスコア(下肢の体力・バランスなどをみる簡単な運動機能テスト)、6MWDスコア(6分間でどれくらい歩けるか)、治療開始日、最大治療効果、無増悪生存期間、全生存期間、治療に関連した副作用

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、患者さんを直接特定できる情報(お名前やカルテ番号など)を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究機関(情報管理責任者)および問い合わせ先

神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

研究責任者名 佐藤 悠城

住所：神戸市中央区港島南町 2-2-1

電話：078-302-4321

2026年1月5日作成 第1.0版